

New Year Party! 2020

令和初の「New Year Party! 2020」が1月26日に中央公民館において成田市長をはじめ多くのご来賓の皆様にもご参加いただき盛大に執り行われました。

当日は多くの国や地域の方々にご参加いただき、また学生ボランティアスタッフとして成田国際医療福祉大学、成田高校、成田国際高校の学生の皆さんにお手伝いいただき、和服や各国の衣装を着て会場に華を添えていただきました。

今回はアトラクションのパートと交流のパートを区切り、アトラクションのパートでは、中国舞踊、中国の獅子舞、また八華会に日本舞踊を披露していただきました。交流のパートでは、世界のお菓子を楽しみながら交流をしようということで、7か国のお菓子が用意され、お菓子の説明をうけながら楽しく交流をすることが出来ました。最後には毎年恒例の盆踊りが行われ会場全体が一つになりとても素晴らしい交流が行われ、新年をお祝いすることが出来ました。ご参加、ご協力くださった方々に心より御礼申し上げます。

小幡 普彦（交流部会長）



中国の手作り油餅



メキシコの手作り
Crema de Canela



スリランカの手作り春巻き



定番のチョコレートクッキー



各国ボランティアの皆さん



韓国のトッポギを配る高校生



会場は大賑わい



大人気だったドライマンゴー



タイのお菓子 綺麗ですね！

2020年サンブルーノ市派遣中学生研修

今年も米国サンブルーノ市への派遣へ向けて、中学生訪問団の事前研修が行われました。全3回からなる事前研修で、派遣に向けての心得、英会話の練習、自己紹介アルバムの作成、現地で披露するパフォーマンスの練習などに取り組みました。今年のパフォーマンスは「パプリカ」と「ソーラン節」です。派遣生徒たちは限られた時間の中でこの2つのダンスを懸命に練習していました。

サンブルーノ委員会有志の方たちによる指導の下、派遣生徒たちは3月25日の渡航に向けて、成田市代表としてふさわしい振る舞いができるよう、また、米国の生活を直接体験し、その言語、文化を学ぶ一方、成田市そして自国の文化をサンブルーノ市の方々にきちんと伝えられるように準備を進めています。1週間の滞在で、生徒たちが貴重な体験をし、多くを学んで成長することを願っています。



研修の様子



パフォーマンスの練習

スペイン語サロン開催

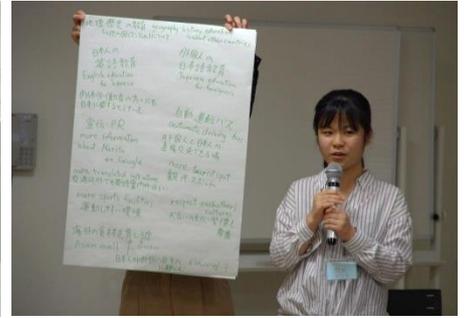
2月9日、成田表参道ぱん茶屋にてスペイン語サロンが開催されました。ゲスト講師には、メキシコ出身の渡辺アレハンドラさん、エクアドル出身のチャン・ヒューゴさんをお迎えし、スペイン語で会話を楽しみました。

アレハンドラさんは、持参した小学生用スペイン語の教科書を読み聞かせて、会話のきっかけにしていました。また、参加者にも朗読を促していました。ヒューゴさんは、来日した経緯や、日本での生活、日本とエクアドルの気候、食べ物、文化の違いなどを主にお話しされ、参加者の皆さんはスペイン語での会話を楽しんでいらっしゃいました。



多文化社会を考えるワークショップ

2月14日、国際医療福祉大学（IUHW）成田キャンパスにて、成田市と国際医療福祉大学の連携事業として、「多文化社会を考えるワークショップ」が開催されました。当協会からも通訳として4名が参加しました。ワークショップではIUHWの学生31名（留学生17名、日本人14名）が4グループに分かれて議論をしました。



ワークショップは以下の3ラウンド制でテーマごとに議論が行われました。

- 1 R : 成田に住んでみて、来てみて感じたことは何ですか？
- 2 R : 日本人住民と外国人住民が共生するにあたり、大事なことは何だと思えますか？
- 3 R : 皆さんが望む、「多文化共生のまち成田」はどんなまちですか？

最後に各グループからディスカッションのまとめが発表されました。（要約）

- 1) 成田は外国人にとって大変きれいで過ごしやすいまちですが、物価が高く買い物が不便、坂が多く自転車にのるのも不便。バスも来ないし電車も少ないので、もう少し生活しやすい場所になったらいいと思う。
遊園地があればよい。(笑)
- 2) 海外の食材を買える店やレストランがあればよい。外国人が母国の味を楽しめるお店があればよい。
- 3) 外国人が成田市についての情報、災害などの情報等を共有できるシステムがあればよい。
- 4) 自国や他国、また地元の人との国際交流ができるオープンスペースのような場所が設けられるとよい。
- 5) 外国人労働者は日本の社会にとって貴重であるにもかかわらず、雇用者側も外国人労働者についての文化、言語などの理解が足りていないので、それを解消するには雇用主も市や町の中でコミュニティやイベントを通じて他国の文化や言語を知るきっかけになるとよい。また働いている外国人にも日本のことをもっと知るセミナーのようなものがあるといい。
- 6) 外国人と日本人の相互理解のために、外国人のやっているイベントやフェスティバルに日本人も参加し、外国人は日本の情報をしらべて日本の文化に慣れるようにするとよい。
- 7) バスの時刻表は日本語ばかりでなく、また地名、観光スポットなども英語での表示がほしい。

多文化共生とは

近年、定住される外国人が増加している。日本人にとっても、外国人にとっても暮らしやすいまちづくりが求められている。国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化を認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として生きていくことである。



4月からニュースレターをリニューアルします

国際交流協会の会報、ニュースレターは1999年7月の創刊以来、今まで毎月発行してまいりましたが、2020年4月から、年間の発行回数を変更し、紙面をリニューアルすることになりました。

ニュースレターの発行回数は4月より年4回となります。発行月は春号(4月)、夏号(7月)、秋号(10月)、冬号(1月)を予定しています。今後もより一層わかりやすく、多くの方々に有益な情報を発信して参りますので、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

なお、春号は、2020年4月中旬頃に発行の予定です。

ニュースレター・ペーパーレス化へのご協力をお願い

ズレターは、協会ホームページでも閲覧できる他、協会 Facebook からアクセスできます。

ペーパーレス化の趣旨にご賛同いただき、ニュースレターの郵送停止を希望される方は、事務局までご連絡ください。

お問い合わせは事務局(Tel.23-3231)まで。



Facebook QRコード

《延期のお知らせ》世界の料理を楽しむ会

新型コロナウイルスによる感染症拡大の影響を考慮し、3月15日(日)に予定しておりました「世界の料理を楽しむ会」を来年度に延期することになりました。皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解くださいますようよろしくお願いいたします。次回の開催については、協会HPまたはFacebook等でご案内させていただきます。

国際交流カレンダー(3月)

- 1日(日) 英会話サロン(ぱん茶屋/10:30~)
- 3日(火) 広報部会・編集会議(市役所/16:30~)*
- 15日(日) 世界の料理を楽しむ会
(中央公民館/10:00~)
- 17日(火) 広報部会・最終校正(市役所/16:30~)*
- 25日(水)~31日(火) サンプルノ市中学生訪問団派遣

編集後記

寒さも和らぎ、梅の季節となりましたが、現在、新型コロナウイルスの流行が、ニュースでも盛んに取り上げられています。特に中国ではマスクが品薄になっていると報道されています。このため成田市では友好都市咸陽へ13,600枚のマスクを寄付しました。今後も友好・交流のために出来ることを行っていきます。(中澤)

ニュースレター (次回、2020年春号は、4月中旬頃に発行の予定です。)

[編集・発行]成田市国際交流協会広報部会(〒286-8585 成田市花崎町760 成田市役所文化国際課内)

Tel:0476-23-3231/Fax:0476-22-4494/E-mail: nifs@ngy.3web.ne.jp

再生紙を使用しています

成田 国際交流

検索



NIFS